



機構について

[機構について](#) > [情報提供活動](#) > [動画で見る企業事例「企業未来！チャレンジ21」](#) > [2002年放送分](#) > 7月27日放送分 缶入りパンに夢を込めて！

7月27日放送分 缶入りパンに夢を込めて！

27日(TX・TVO)

28日(TVA・TVH・TVQ・RCC)

29日(BSJ)放送

賞味期限が過ぎると簡単に捨てられてしまうパン。地元(栃木県黒磯市)に根を下ろした「町のパン屋さん」こと(株)パン・アキモト(資本金2,500万円、従業員35名)は、「おいしくて、保存性のあるパンを作りたい」と、業界の常識を覆す商品「缶詰パン」を生み出した。

「顔の見えるパン屋さん」として地域密着を大切にしつつ、様々なアイデアで隙間市場を開拓する同社の取り組みを紹介する。

缶入りパンに夢を込めて！

- [視聴覚教材No. TV14-17](#)
- [動画配信中\(新規ウィンドウ\)](#)



「缶詰パンをほおばる志垣さん」

阪神淡路大震災の時、パンを被災地に届けて喜ばれたが、パンは賞味期限が短いので捨てられることもしばしば。「長期間保存可能なふくらとやわらかいパンを作りたい。」と、社長の試行錯誤が始まった。そして開発された缶詰パンは、現在、人気商品になっている。

缶詰の中には、フワフワのパンが！

なぜ、このようなパンを開発したのでしょうか？





「訪問販売車に仕入れたパンを運ぶ販売スタッフ」

今年からスタートした訪問販売。販売スタッフにパンを買い取ってもらうため、お店のリスクは少ない。1日の仕入れの数は自分で決め、売り切ったら終わりなので、訪問販売する主婦たちには効率の良い仕事になっている。

「片目で地元を見て、片目で世界を見る。」地域密着を大切にしつつ、缶詰パンを様々な国へ届けたいと、社長と常務の志津子夫人は語る。



「心が癒されるという社長お気に入りの温泉で」

[ひとつ上の階層へ](#)

[利用規約](#) [法的事項](#) [プライバシーポリシー](#)

Copyright©2007 Organization for Small & Medium Enterprises and Regional Innovation, JAPAN